

① ドキュメントのカラーモードについて

カラーは **CMYK K=100%**にて、パス、オブジェクトを作成してください。
※サンドブラスト加工ではカラー加工ができないため、黒色のみでデータ作成をお願いします。

② 刻印範囲について

赤い破線の内側が刻印範囲です。加工内容は**必ず赤い破線内**に収めてください。

③ 文字サイズ・線幅について

フォントは10pt以上でお願いいたします。(明朝体12pt以上)
線の太さは、
通常：0.75pt以上 (0.265mm以上) ※推奨1pt (0.35mm)
抜き：1.5pt以上 (0.5mm以下) で設定ください。

④ アウトラインについて

配置した画像は必ず**埋め込み形式**でのご入稿をお願いいたします。
文字とパスは全て**アウトライン化**をしてください。

⑤ 保存形式について

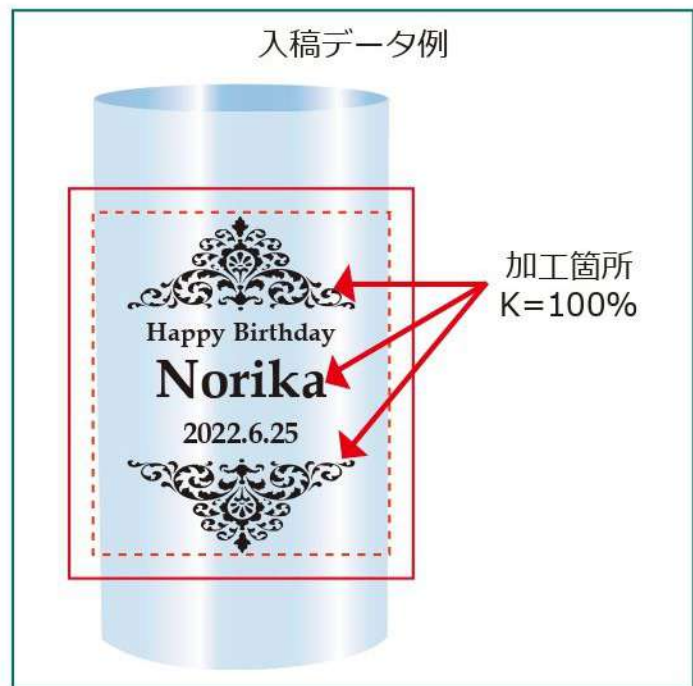
イラストレーターのバージョンは**CS2**に下げてください。

⑥ 刻印イメージ



オンリーワンの
名入れグラスを
大好きなあの方へ

名入れグラス
タンブラー
シングル



入稿データ例

加工箇所
K=100%

ご入稿いただいたデータに万が一不備がある場合には、
弊社よりお客様へご連絡いたします。
詳しくは、入稿チェック項目リストをご確認ください。

- ① カラーについて
カラーは **CMYK、K=100%** にて黒文字、パス、オブジェクトを作成してください。
- ② 刻印範囲について
赤い破線の内側が刻印可能範囲です。刻印内容は**必ず赤い破線内**に収めてください。
- ③ 画像データはサンドブラスト加工ができないため、ライブトレース等の機能を使ってパス化してください。また、データ作成時において、**パターン、効果はご利用できません。**
- ④ アウトラインについて
文字とパスは全てアウトライン化をしてください。
- ⑤ 保存形式について
イラストレーターのバージョンは**CS2**に下げてください。

※ご入稿いただいたデータに万が一不備がある場合には、弊社よりお客様へご連絡いたします。

* 赤い破線内に収まるようにレイアウトしてください。

* 黒色部分が加工箇所となります。
加工線幅はパス上で0.75 (0.265mm) 以上の太さになるよう調整をお願いいたします。
0.75pt
※推奨 1pt (0.35mm)

フォントの注意点

長

線が太めのフォントを選ぶ

長

横線が0.75pt以下の明朝体の場合、きれいな線ができません。

フォントを変更する

感謝状

長崎 太郎 殿

入社以来20年の永きに

業務補助し後進の育成にも尽力され

当社発展に大きく寄与されました

よって退職にあたりその功績を

を贈呈し感謝状を贈り

2022年5月1日

株式会社 村上彫刻
取締役社長 村上 浩

村上 村上彫刻

* パスと文字はアウトライン化をしてください。

* カラーのロゴ等、イラスト等は黒一色 (K=100%) に変換してください。
* 画像データはパス化してください。
* パターン、効果は利用できません。

業

業

細めの書体を選ぶ

村

村

パスのサイズを調整をする

赤色の線が1.5pt以下の太さのため、潰れます。

彫刻部分(黒色部分) で囲まれた抜き部分(白色部分) はパス上で1.5pt(0.5mm)以下の太さにならないよう調整をお願いします。

1.5pt

村上彫刻

村上彫刻

詳しくは、サンドブラスト彫刻マニュアルをご確認ください。

☑項目にチェックを入れてください

☐ ① カラーについて

カラーは CMYK、K=100% にて黒文字、パス、オブジェクトを作成していますか？
※サンドブラスト加工では、カラー加工ができないため、
黒色のみでデータ作成をお願いします。



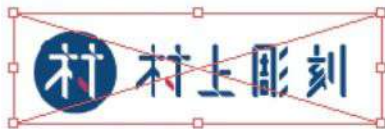
☐ ② 刻印範囲について

赤い破線の内側が刻印可能範囲です。
刻印内容は必ず赤い破線内に収まっていますか？

☐ ③ 画像データについて

画像データはライブトレース等の機能を使ってパス化していますか？
また、データ作成時において、パターン、効果はご利用していませんか？

●画像のパス化について



(※1 画像)



(※2 パスで構成されたオブジェクト)

画像データはサンドブラスト加工できないため、※1の画像を
※2のパスで構成されたオブジェクトに変換する必要があります。

※3のライブトレース機能や、ペンツールで直接トレースいただき、
カラーをK=100%の色に設定し、データの作成をお願いします。

●効果、塗りのパターン

塗りのパターンを使用されたデータはパターンの絵柄がずれる、
意図した見え方と異なった仕上がりになるため、サンドブラスト
加工では使用できないため、ご利用いただけません。



(※3 ライブトレース)

☐ ④ アウトライン化について

●文字のアウトライン化について



(※4 フォント)



(※5 パスで構成されたオブジェクト)

※4のフォントを ※5のパスで構成されたオブジェクトに変換することです。
文字をアウトライン化することで、文字が図形化されるので、フォントが
インストールされていない別のパソコンで開いた場合でも、文字が
変わって表示されることを防ぐことができます。

※6 メニューバーから「書式」→「アウトラインを作成」を選択すると
で文字がアウトライン化されます。



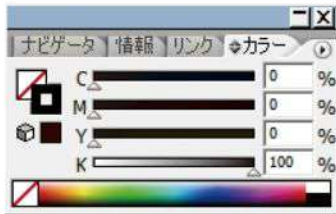
(※6 アウトラインを作成)

☑項目にチェックを入れてください

☐ ●パスのアウトライン化について



(※7 線オブジェクト)
線 : K=100%となっています。



(※8 パスのアウトライン化)
塗り : K=100%に変換されます。



※7の線オブジェクトを※8の塗りのオブジェクトに変換することです。一度アウトライン化をすると、元のデータは残らないため、アウトライン化をしたあとは、必ず別名で保存をし、アウトライン化前のデータを保管するようにしてください。



※9 メニューバーから「オブジェクト」→「パス」→「パスのアウトライン」を選択するとアウトライン化されます。

(※9 パスのアウトライン)

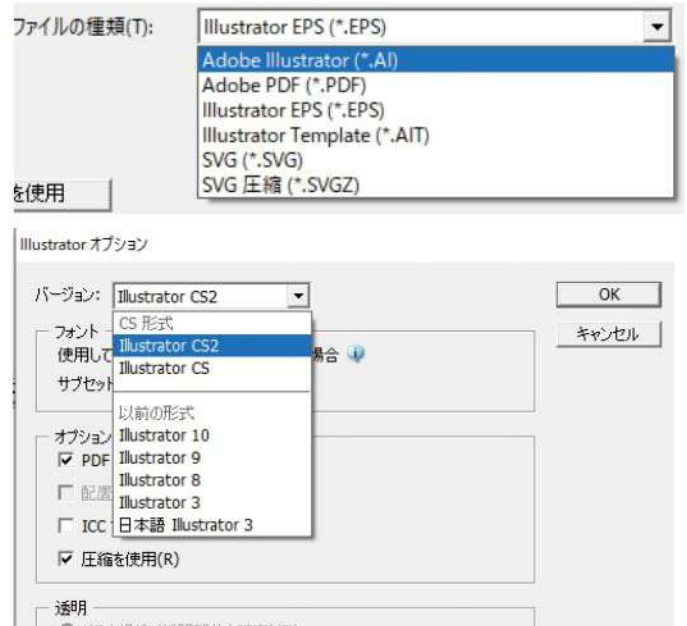
☐ ⑤ 保存形式について

イラストレーターのバージョンはCS2に下げて保存をしましたか？

データを保存するときバージョンの高いイラストレーターで保存をすると、弊社のパソコンでご入稿いただいたデータを見ることができない場合があります。

ご入稿用のデータはCS2にて保存、ご入稿下さいますようお願いいたします。

「ファイル」→「別名で保存」→
「ファイルの種類 AI」
「ファイル名入力」→「保存」→
「illustratorオプション」→
「illustratorCS2」を選択 → OKを選択で
ファイルを保存することができます。



(※10 illustratorオプション)